

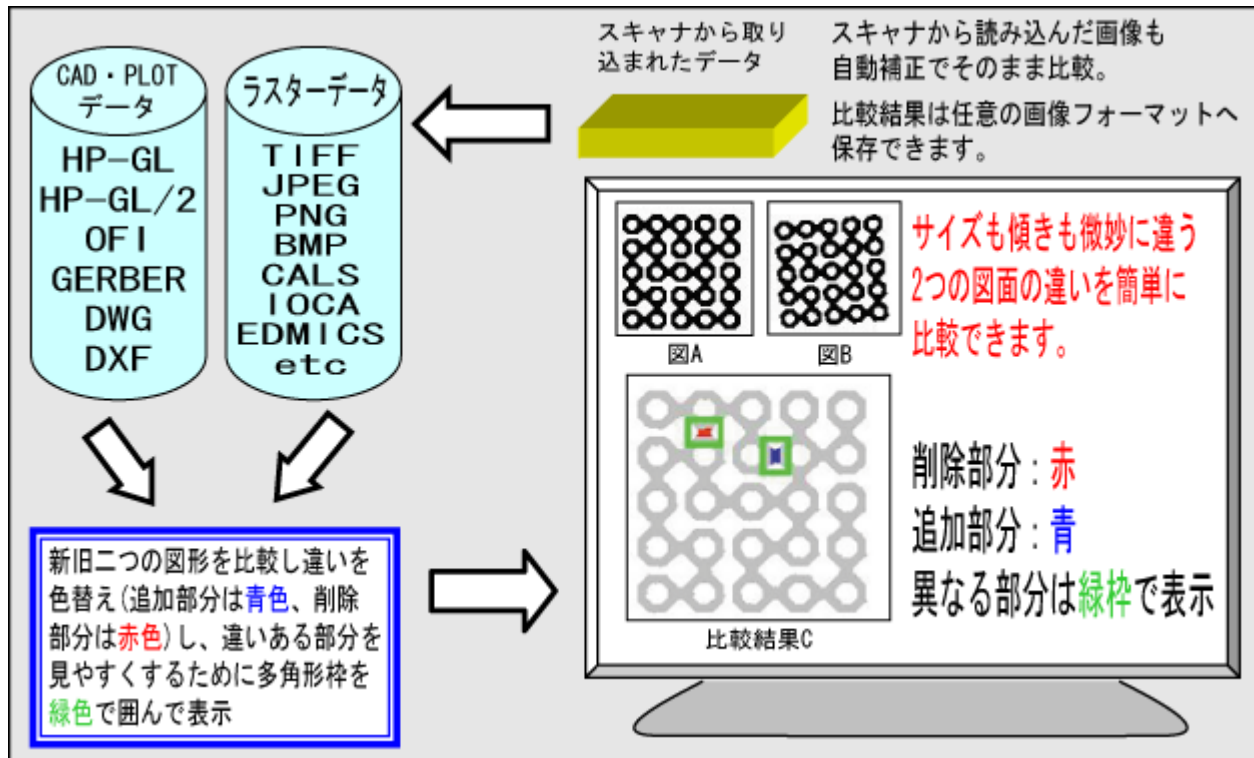
KDviewDF for Windows 簡易マニュアル

新旧の電子データ図面(スキャナで読み込まれたデータも可能)を自動認識して演算し、比較結果(追加、削除、差分なし)を色替え(青、赤、黒)して、カラーの高速表示を行います。長尺サイズ(A0 サイズ超)の印刷が可能です。



Kernel Computer System
カーネルコンピュータシステム株式会社

本社：パッケージ販売部
〒221-0056
横浜市神奈川区金港町 6-3 横浜金港町ビル
TEL：045-442-0500 FAX：045-442-0501
URL：<http://www.kernelcomputer.co.jp>



特 長

【入力】

- プリント・プロット、CAD データの表示に対応しています。
- 国内外で広く利用されている、60 種類以上のラスターフォーマットの表示に対応しています。

【出力】

- 表示データを入力対応しているフォーマット形式のラスターデータ、または PDF へ出力(保存)することが可能です。

【プリント・プロット、CAD データについて】

- ペン番号、色番号による線幅、色(カラー出力時のみ)の設定が可能です。
- HP-GL/2、OFI データのラスター/ベクター混在データをサポートしています。
- CAD データ(DXF、DWG)の読み込みには複数の制限があります。
詳細については【弊社解析処理を使用する製品】を参照してください。
- HP-GL/2 を表示する場合、上書き/透過の設定、線端/線接続の形状設定などが可能です。
- 標準 GERBER(RS-274D)、拡張 GERBER データ(RS-274X)をサポートしています。
アパーチャデータの指定が可能です。

【表示】

- 距離計測機能によって 2 点間を指示して距離を表示します。
- グリッド機能によって格子状の線を表示します。
- 入力データのサイズ情報を、ドット (dot) とミリメートル (mm) で表示します。
- 複数の入力データを必要に応じて同時に表示することができます。(マルチウィンドウ対応)

【印刷】

- 表示データを減数サイズまたは用紙サイズ (拡大・縮小) に合わせた印刷が可能です。
- ウィンドウに表示している範囲のみの印刷が可能です。
- ウィンドウ表示から矩形で範囲を指定して印刷することができます。
- 適した用紙 (定型) を自動選択して印刷することができます。

【サムネイルとパンウィンドウ】

- メイン表示画面とサムネイルの 2 画面表示が可能です。
マルチページのページ選択をサムネイルから行うことができます。
- メイン表示画面と全景表示するパンウィンドウの 2 画面表示が可能です。
メイン画面で拡大機能を使用して全体イメージの一部のみを表示している時に、メイン画面が全景に対してどの範囲と位置を表示しているか全景表示のパンウィンドウで、該当範囲の色を変えて分かりやすく表示します。

【データ処理】

- プリント・プロット、CAD データについてはプログラムに拡張子を登録することにより認識します。
ラスタフォーマットデータは自動認識します。
- モノクロ/カラー双方のデータ形式の表示に対応しています。
- マルチページの表示に対応しています。
- プリント・プロット、CAD データをイメージデータに展開して表示します。
イメージデータに変換する時の解像度を指定します。推奨は 300~400DPI です。
高解像度 (600DPI) を指定した場合、品質の高いデータが表示されますが、環境への負荷がかかり、操作性が低下する場合があります。また、データ保存時のデータ量が大きくなります。
低解像度 (200DPI) を指定した場合、表示されるデータの品質が低下しますが、環境への負荷が軽減され操作性が向上します。また、保存時のデータ量が小さくなります。
- 全体表示、倍率を指定しての表示、マウスドラッグによる拡大縮小を行うことができます。
- スクロールバー、マウスドラッグによる画面移動を行うことができます。
- 表示データの回転 (90 度単位) を行うことができます。

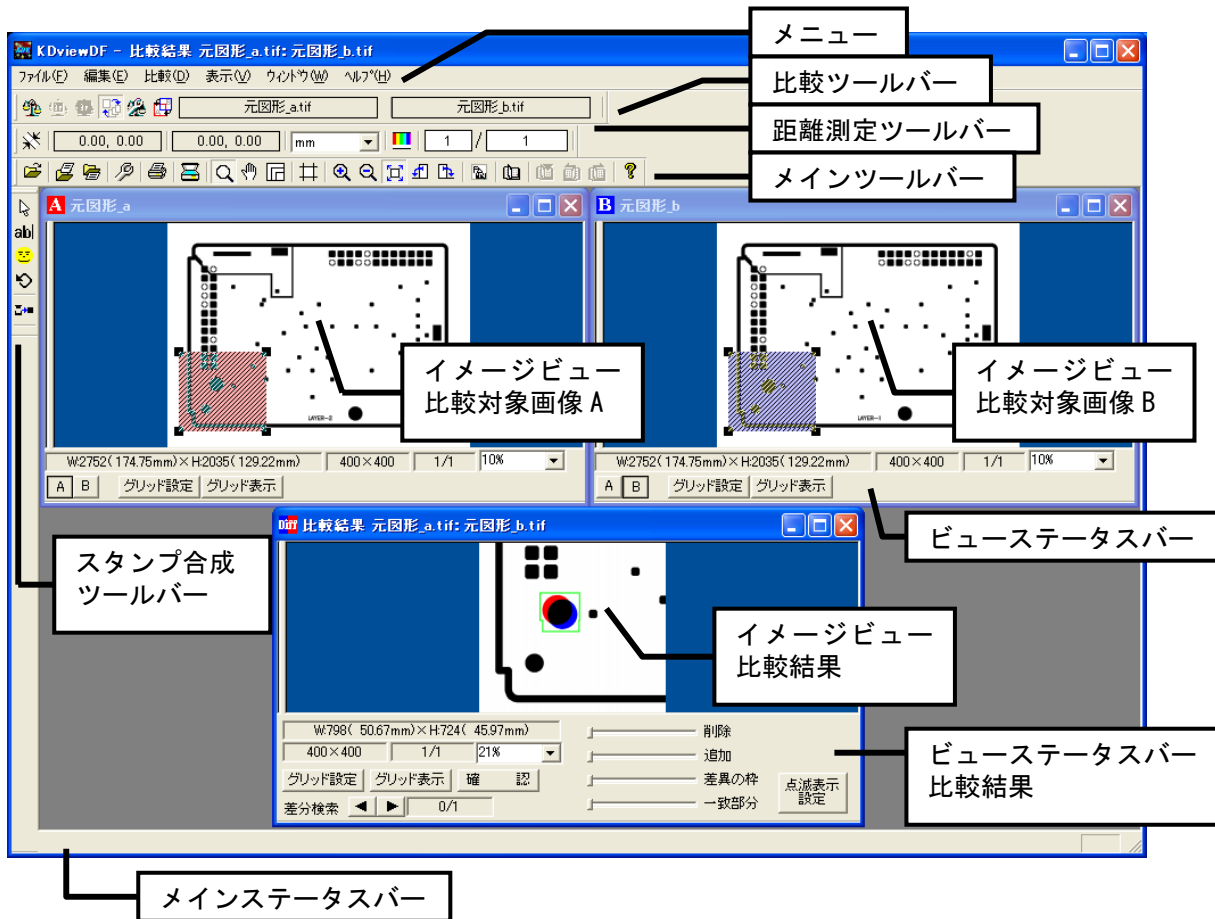
【その他】

- 表示イメージ (原寸/拡大・縮小) のクリップボードへのコピーが可能です。
- API を利用してその他のアプリケーションから呼び出すことが可能です。
- カラーデータを表示する場合、環境への負荷を軽減するためにカラーデータの色を減色して表示することができます。フルカラー (24 ビット) → インデックスカラー (4 ビット)
- デスクトップ上にプログラムのショートカットを作成しドラッグ&ドロップすることで表示することができます。
- ファイルの種類 (拡張子) からの起動プログラムに指定することで、
ファイルをダブルクリックするだけで表示することができます。
- TWAIN 対応のスキャナからデータの読み込みが可能です。
- 環境設定、保存、印刷などの設定内容を使用者毎に管理することが可能です。

動作環境

- Windows 2000
- Windows XP

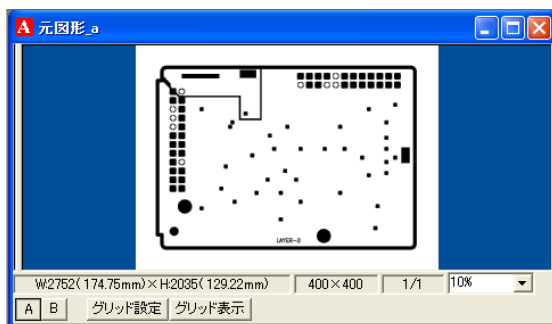
基本画面



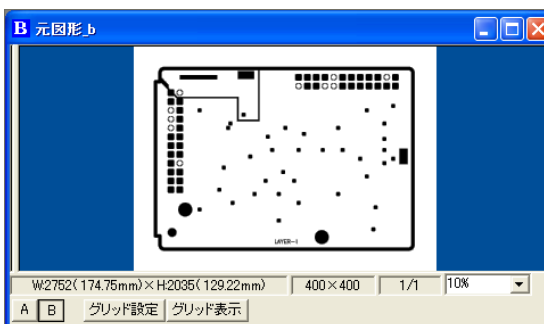
比較サンプル

比較1：図面Aと図面Bを比較する。

図面 A



図面 B



比較結果

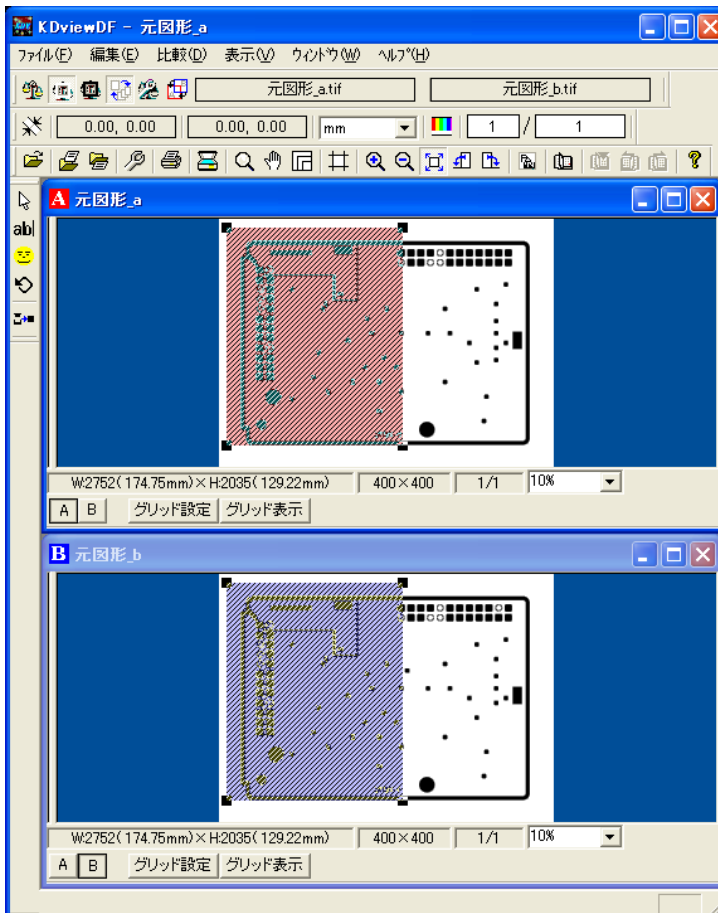


- 赤色：削除された箇所です。
- 青色：追加された箇所です。
- 黒色：変更がなく一致した箇所です。
- 緑枠：差分箇所を囲んだ枠です。

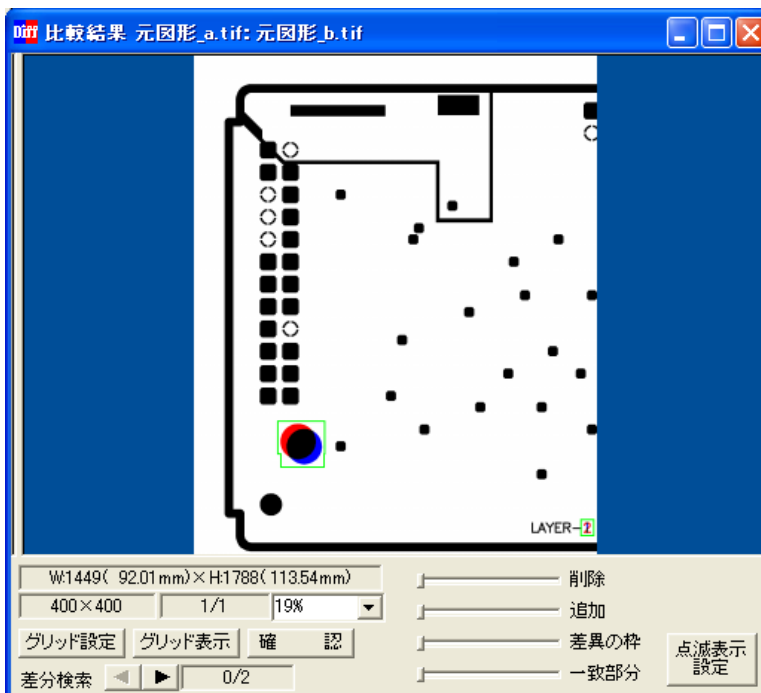
比較 2： 図面 A と図面 B に比較範囲を指定して比較する。

図面 A、図面 B の双方を指定後、比較範囲指定モードを選択し比較対象画像 A/B いずれかのイメージビュー上でマウスによる矩形指示を行い、比較範囲指定を行うことができます。

比較範囲が指定された図面 A と図面 B



比較結果

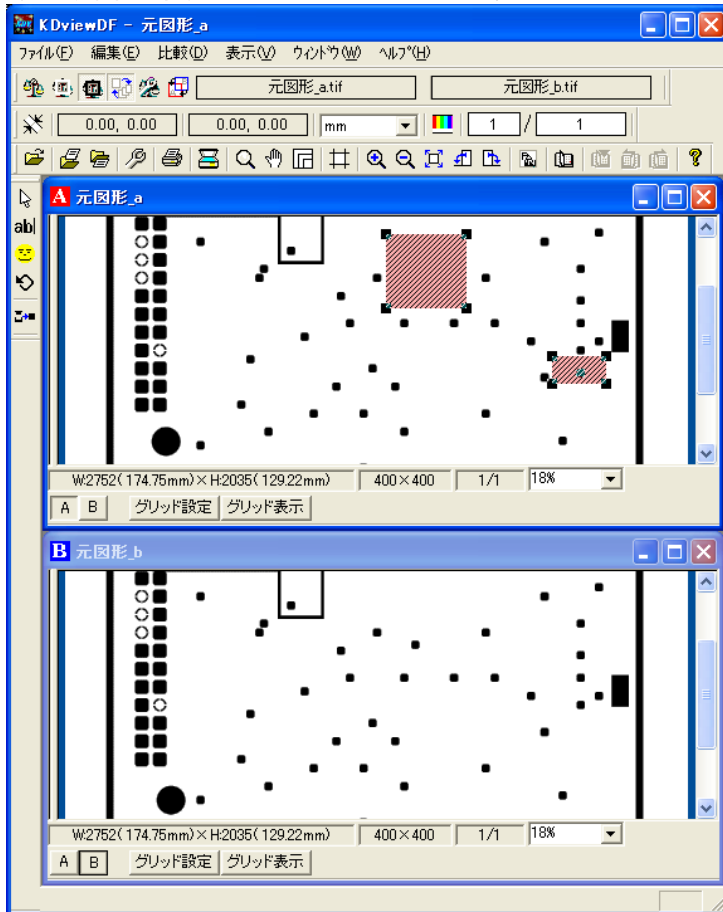


比較範囲を指定した部分のみが比較されます。

比較3：図面Aと図面Bに非比較範囲を指定して比較する。

比較対象画像A/Bの双方を指定後、非比較範囲指定モードを選択し比較対象画像A/Bいずれかのイメージビュー上でマウスによる矩形指示を行い、非比較範囲指定を行うことができます。
※非比較範囲とは比較の際に差分を検出しない領域のことです。

非比較範囲が指定された図面A（図面Bには表示されません）

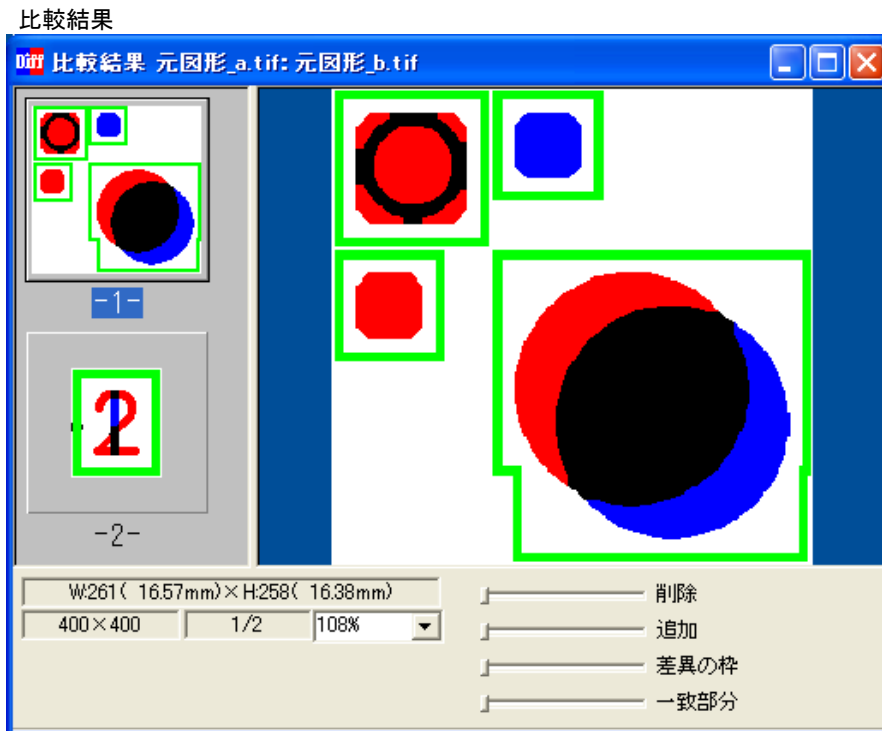
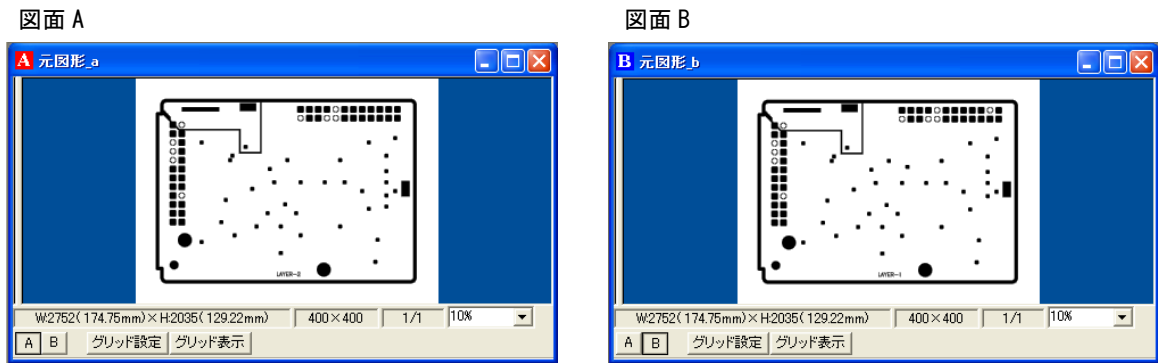


比較結果



非比較範囲の入力された部分は比較されていません。（一致と見なされます）

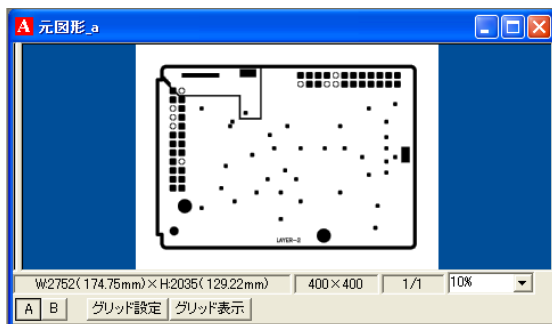
比較 4： 図面 A と図面 B を比較し、比較結果に差分箇所のみをまとめる。
比較オプションを使用することで、差異のある部分のみをまとめることができます。



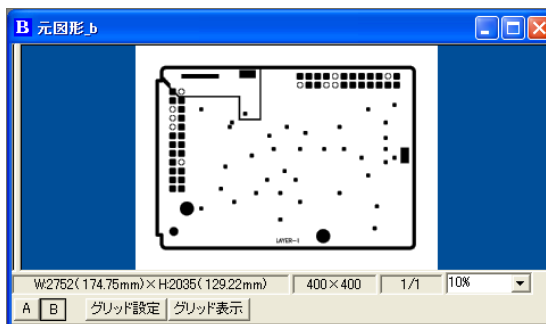
差分箇所が、1 ページに 4 箇所ずつまとめて表示されます。

比較 5： 図面 A と図面 B を比較し、比較結果に差分箇所のみをまとめサムネイルとし、イメージビューに比較結果を表示する。

図面 A



図面 B



比較結果



サムネイルに差分箇所をまとめたものが表示され、イメージビューには比較結果全体が表示されます。

機能サンプル

機能 1： 比較設定の保存と読み込み

比較条件を任意の名称で最大 20 件、保存することができます。
比較図面や利用者毎に設定を保存することができます。



機能 2： 環境設定などの設定情報の保存と読み込み

環境設定などの設定情報を任意の名称で保存することができます。
利用者毎に設定を保存することができます。



サポートフォーマット

AFX	AutoFX Format
ATT	AT&T Group 4
BMP	Microsoft Windows Bitmap
BRK / 301	Brooktrout
CAL / CAL	CALS(Computer Aided Acquisition and Logistics Support) Raster Type I/II
CLP	Windows Clipboard
CUR	Microsoft Windows Cursor Format
CUT	Dr. Halo
CCRF	Calcomp Raster
DCX	Graphics Format for Fax(Multiple PCX)
DIB	Microsoft Device Independent Bitmap
EDMICS	EDMICS Raster (MMR, RLC)
EPS	Adobe Encapsulated PostScript File
EX1	FJEIDA Exif(Digital Still Camera Image File Format) Version 1.1
FPX	Kodak FlashPix
FORMTEK	FORMTEK Raster
FX_RASTER	FUJI-XEROX-Raster (MMR)
G3	CCITT Group 3
G4	CCITT Group 4
GEM / IMG	Digital Research GEM(Graphical Environment Manager) Raster
GIF	GIF87a/GIF89a
GTX_G4	GTX Raster(G4)
GX2	Story Board
ICA / IOCA	IBM Image Object Content Architecture
ICO	Microsoft Icon Resource File
IFF	Interchange File Format
IGF	AccuSoft ImageGear Format
Imara	Imara Group 4
IMG	Xerox IMG Print Format
IMT	IMNET
JPEG / JFIF	JPEG(Joint Photographic Experts Group) File Interchange Format
KFX	Kofax Group 4
LV	JLaserData Group 4
MAC / PNTG	Macintosh Paint(MacPaint)
MIEL	FUJITU MIE~L (MMR 圧縮)
MO:DCA / IOCA	IBM Mixed Object Document Content Architecture
MSP	Microsoft Paint
NCR	NCR Group 4
NSXPRESS	NSXPRESS (MMR, MR, MH)
PBM	Portable Bitmap File Format
PCD	Kodak Photo CD
PCT / PICT	Macintosh PICT
PCX	PC Paintbrush File Format
PGM	Portable Graymap File Format
PJPEG	Progressive JPEG
PNG	Portable Net Graphics
PNM	Portable Anymap File Format
PP	Portable Pixmap File Format
PSD	Adobe Photoshop
RAS / SUN	Sun Raster Data Format
RLE	Run-Length Encoded File
SGI	SGI Image File Format
TGA	Truevision Targa
TIF / TIFF	Tagged Image File Format
TOSFILE	TOSFILE (MMR, MR, MH)
TXT	ASCII Text File
WMF	Microsoft Windows Metafile
WPG	WordPerfect Graphics Metafile
XBM	X Bitmap
XPM	X Pixmap

XWD
XDW

X Window Dump
DocuWorks

※ XDW (DocuWorks) を表示するには別途 Fuji Xerox 社製品 DocuWorks Version4.1 以降が必要になります。

サポート圧縮タイプ

CCITT Group 3-1D (MH - Modified Huffman)

CCITT Group 3-2D (MR - Modified Read)

CCITT Group 4 (MMR - Modified MR)

Huffman

IBM MMR

JPEG (Joint Photographic Experts Group)

Lossless JPEG

Packbits

Progressive JPEG

RLE (Run-Length Encoded)

LZW

制限事項

- ・ カラーデータを表示する場合、モノクロデータの表示と比べて制限があります。
- ・ マルチページを表示する場合、シングルページの表示と比べて制限があります。
ページ数の多いマルチページデータは表示できない場合があります。
- ・ 印刷機器、データサイズ、印刷条件によって用紙を自動選択できない、または正常に印刷できない場合があります。
- ・ 各ラスタフォーマットの仕様、お使いの環境のスペックによりデータを保存できない場合があります。
- ・ ベクターフォーマット
HPGL/HPGL2 HP-RTL にも対応しています。
DXF/DWG 対応バージョンは、R12J~R15J(ACAD 2000)となります。
MicorCADAM/OFI イメージに対応しています。
GERBER RS274D、RS274X に対応しています。
- ・ GIF データの制限
読み込み可能は、バージョン 87a/89a, モノクロ, 1~8 ビットカラー, 256 以下のパレット
書き込み可能は、バージョン 87a/89a, モノクロ, 1~8 ビットカラー, 256 以下のパレット
幅/高さは、65536 ドット以下
- ・ 表示時に、「メモリ不足」などのメッセージが表示されたファイルは、印刷することができません。
また、印刷可能な用紙サイズは印刷対象のプリンタドライバに依存します。
- ・ アンチエイリアス有効時、イメージ内の黒をより鮮明にするため、細い線などがかすれて表示されることがあります。

DWG (DXF)

- ・ R12J, R13J, R14J, AC2000, AC2000i や AC2002 等の AC2000 と同様のフォーマットをサポートします。
- ・ 複合図形のデータ展開オン/オフを属性パラメータにより設定できます。
- ・ 文字のフォント名称、反転は未対応です。但し、XY 両方向の同時反転のみ対応します。
- ・ 特殊文字未対応です。
度(°)、±、%、直径(φ)、アスキー記号、オーバーライン、アンダーラインは対応可能です。
- ・ シェイプファイル(外字登録)は SHX ファイルが存在すれば対応可能です。
下記 SHX ファイルのサポートします。
Unifont1.0, bigfont1.0, shapes1.1
指定されたシェイプファイルがない場合には、bigfont.shx, txt.shx が使用されます。
- ・ 2次元データのみサポートします。ペーパー空間は未対応です。
- ・ ポリラインのメッシュ処理は未対応です。但し、幅付きデータは開始点の線幅を利用します。
(但し、出力フォーマットに依存)
- ・ 線種パターン長は有効ですが、出力フォーマットに依存します。
- ・ ユーザ入力寸法は未対応です。また、拡張データも未対応です。
- ・ R13J 以上のコマンドの中で下記コマンドは未対応です。
3DFACE, BODY, OLEFRAME, REGION, 3DSOLID, OLE2FRAME, VIEWPORT

- ・ R14J 以上のコマンドの中で下記コマンドは未対応です。
IMAGE, ACAD_PROXY_ENTITY
- ・ OLE 等を使って貼り付けたデータ (MS-WORD, MS-EXCEL 等) は未対応です。
- ・ マルチテキスト (MTEXT) の制限を以下の通りとします。
 - 文字幅については未対応です。
 - 文字列の中央揃え、右揃えの時の文字位置は必ずしも正確に一致するとは限りません。
 - 縦方向の位置合わせは中央に固定して出力します。
 - フォントの幅高の違いにより、自動改行の位置や、文字出力位置は必ずしも一致しません。
 - 上下複数行表記は可能ですが、行間隔には未対応のため、上下の文字位置については、入力データと異なる場合があります。
 - 縦書きの場合、一行で、かつ、一定の条件で書かれたもののみ対応します。
また、上下線や複数行表記等は未対応です。
- ・ シェイプファイルの文字幅/高さの編集はできません。
- ・ HATCH データの島形状処理では、SOLID パターンは最外郭で処理し、それ以外のパターンは 2 重の島形状まで対応します。
- ・ 外部参照データについて、イメージファイルのみ可能で、ブロック図形の外部参照は未対応です。
- ・ RAY, XLINE について、図面範囲の最大/最小で切断し、線分で出力します。
- ・ AC2000 の図形の線幅をサポートしています。
- ・ 押し出し方向の指定には、対応していません。
- ・ 円弧の始終角が同一の場合データを削除します。
- ・ UNICODE (Ver3.2.0) を SJIS に変換することが可能です。
また、シェイプファイルを参照してのベクター出力も可能です。
- ・ プロキシ図形は未対応です。

検証実施環境

OS : WindowsXP Professional SP-2

CPU : Intel® Pentium®4 3.80GHz

メモリ : 2GB

・ 定型用紙サイズの読み込み

用紙サイズ	モノクロ	カラー (200dpi)
A4	○	○
A3	○	○
A2	○	○
A1	○	○
A0	○	○

・ 長尺用紙サイズの読み込み

用紙サイズ	モノクロ	カラー (200dpi)
2A0	○	○
3A0	○	×
4A0	○	×
5A0	○	×
6A0	○	×

× : 読み込めません。